

# 安全データシート



非有害物質、非危険物

## 1. 化学品および会社情報

製品名: PZ5-D0850 PORTER'S UNIVERSAL PRIMER

| 別名:                              | 製品コード          | バーコード         |
|----------------------------------|----------------|---------------|
|                                  | PZ5D0850-B     |               |
| Porter's Universal Primer, 10L   | PZ5D0850-10L   | 9328119027468 |
| Porter's Universal Primer, 1L    | PZ5D0850-1L    | 9328119000621 |
| Porter's Universal Primer, 4L    | PZ5D0850-4L    | 9328119000638 |
| Porter's Universal Primer, 500mL | PZ5D0850-500ML | 9328119000591 |

**推奨用途:** 特にマスキングや分離が必要な際に使用するプライマー。油性(エナメル)ペイントの上から水性(アクリル)ペイントを塗るような、材質転換に。また、木材のタンニン滲出を防ぐための前処理として。特に、亜鉛メッキ鋼板塗装に最適。

**サプライヤー:** Porter's Paints (DuluxGroup (Australia) Pty Ltd社の一部門)  
**ABN:** 67 000 049 427  
**所在地:** 1956 Dandenong Road  
Clayton VIC 3168  
Australia  
**電話:** 13 25 25

**緊急用電話番号:**                      オーストラリア国内 - 1800 033 111                      ニュージーランド国内 - 0800 734 607

## 2. 有害物指定の有無

入手可能な情報に基づく限り、本品はSafe Work Australiaの定義する有害物に該当しない。

**指定毒物(オーストラリア):** 該当なし

### 有害物指定の有無

「オーストラリア有害物道路・鉄道輸送規則」および「ニュージーランド NZS5433: 有害物陸上輸送規則」に定める有害物に該当しない。

## 3. 組成情報

| 化学物質          | CAS NO. | 成分比  |
|---------------|---------|------|
| 非有害物に分類される原材料 | -       | 100% |

## 4.応急措置

被毒した場合は医師または毒物情報センター（オーストラリア国内電話 131 126、ニュージーランド国内電話 0800 764 766）に連絡する。

**吸入:** 被毒者を汚染から遠ざける。二次被害を防止する。汚染された衣服を脱がし、それ以外の衣服は緩める。楽な姿勢を取らせ、冷えないようにする。完全に回復するまで安静を保つ。影響が長引くようなら医師に診せる。

**皮膚接触:** 皮膚あるいは毛髪に接触した場合は、汚染された衣服を脱がし、皮膚や毛髪を流水で洗浄。腫脹、発赤、水泡形成、炎症が見られる場合は医師に診せる。

**眼に入った場合:** 眼に入った場合は直ちに水で洗い流す。眼への異物侵入はすべて医師に診せることが望ましい。

**誤飲:** 水で口をすすぐ。飲み込んだ場合は吐かせようとせず、飲料水を飲ませる。意識がない場合は口に物を入れようとしないこと。嘔吐した場合はさらに水を飲ませる。医師に診せる。

**救急員用個人防護具:** ツナギ、ゴーグル、不浸透性手袋着用。断続的な接触にはニトリルゴム手袋が適切とされている。ただし、手袋の作りや局所的状況に左右されるため、使用者が最終的に判断する必要がある。喫煙、飲食、トイレの前には必ず手を洗うこと。汚染された衣服や防護具は、収納や再使用前に洗濯すること。

**医師に対する注意事項:** 対症的に治療。

## 5.火災時の措置

**薬品取り扱い表示コード:** 該当なし

**適切な消火剤:** ウォーターミスト（なければ細かい水滴スプレー）、泡、粉末消火剤（二酸化炭素、ドライケミカル）

**特有の危険有害性:** 不燃性物質

**消防に関する特記事項:** 不燃性だが、水分が蒸発した後の残留物は引火すれば燃えることがある。燃えた場合は有毒の煙を発生することがある。蒸気や燃焼生成物に触れる可能性がある場合、消防員は自給式呼吸器を着用のこと。

## 6.漏出時の措置

### 小規模漏出

皮膚や眼に触れないよう防護具を着用。吸収性のある物（きれいな布やペーパータオル等）で拭き取る。拭き取った物は乾いたら通常の家庭ゴミとして処分する。

### 大規模漏出

漏出箇所は滑りやすいので注意する。事故防止のため即座にきれいにする。皮膚や眼に触れさせないように、また蒸気吸入を避けるための防護具を着用。風上から作業、あるいは良く換気すること。排水溝や水路への流入を防ぐために囲い込む。吸収剤（土、砂、その他の不活性物質）を使用。適切な表示をした容器やドラム缶等を集めて密封し、処分する。下水や水路が汚染された場合は、所轄の消防署に連絡。

**危険物初動緊急対応ガイド番号:** 該当なし

## 7. 取り扱いおよび保管

**取り扱い:** 皮膚や眼に触れさせない。蒸気、霧、エアロゾルを吸入しない。

**保管:** 直射日光を避け、通気性の良い冷暗所に保管。セクション10に記載する不適合物質と分けて保管する。利用時以外は容器の蓋をきちんと閉め、定期的に漏れがないか確認する。

## 8. 暴露コントロールと个人防护

**国が定める職場暴露限度:** Safe Work Australiaおよびニュージーランド政府労働省は、本品に関して限度値を定めていない。

**生物学的限度値:** Safe Work Australiaの「職場危険物質管理に関する全国モデル規則」の下で、本品は生物学的限度値を設定されていない。

**工学的措置:** 換気の良いところでのみ使用のこと。使用時以外は容器の蓋をきちんと閉めること。

**个人防护具:** B: ツナギ、安全靴、ゴーグル、手袋

ツナギ、ゴーグル、不浸透性手袋着用。入手できる情報によれば、断続的な接触にはニトリルゴム手袋が適切とされる。ただし、手袋の作りや局所的状況に左右されるため、使用者が最終的に判断する必要がある。喫煙、飲食、トイレの前には必ず手を洗うこと。汚染された衣服や防護具は、収納や再使用の前に洗濯すること。

吸入のリスクがある場合は、AS/NZS 1715 および AS/NZS 1716 に準拠した有機蒸気／微粒子マスクを着用。

**衛生措置:** 飲食物・飼料等から分離すること。使用時は飲食や喫煙をしないこと。飲食・喫煙の前に手を洗うこと。皮膚や眼に触れさせない。蒸気、霧、エアロゾルを吸入しない。作業場所の近くに洗眼施設・安全シャワーがあることを確認。

## 9. 物理的・化学的性質

**形態／色／臭い:** わずかに特徴的なにおいがする白色で粘着性の液体

|                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| <b>溶解性:</b>             | 水に混和性。                   |
| <b>比重 (20 ° C):</b>     | 1.26                     |
| <b>相対蒸気密度 (大気=1):</b>   | >1                       |
| <b>蒸気圧 (20 ° C):</b>    | N Av                     |
| <b>引火点 (° C):</b>       | N App                    |
| <b>引火性限度 (%):</b>       | N App                    |
| <b>自然発火点 (° C):</b>     | N App                    |
| <b>融点／域 (° C):</b>      | N Av                     |
| <b>沸点／域 (° C):</b>      | N Av                     |
| <b>分解点 (° C):</b>       | >100                     |
| <b>pH:</b>              | N Av                     |
| <b>粘性 (40 ° C):</b>     | >21 mm <sup>2</sup> /sec |
| <b>合計VOC (g/Litre):</b> | N Av                     |

(標準値 — 仕様表を参照)

N Av = 情報なし

N App = 該当せず

# 安全データシート



®

## 10.安定性および反応性

**反応性:** 既知の反応有害性なし

**化学的安定性:** 指示に従って保管・使用される限り熱的に安定

**有害な反応:** 既知の有害反応なし

**避けるべき状態:** 高熱および点火源

**混触禁止物質:** 酸化剤

**有害な分解生成物:** 炭素／窒素酸化物、煙、その他の毒性ガス

## 11.毒物学的情報

安全データシートおよび製品ラベルに従って取り扱った場合、健康への悪影響はないと考えられる。本品の誤った取り扱いや過剰暴露の際の症状もしくは影響は以下の通り。

**吸入:** 本品が換気の悪い場所、高温、あるいは密閉された室内で使用された場合、蒸気が粘膜や気道の炎症、頭痛、吐き気を起こすことがある。

**皮膚接触:** 皮膚接触で炎症を起こすことがある。

**誤飲:** 飲み込んだ場合、吐き気、嘔吐、腹痛を起こすことがある。

**眼に入った場合:** 眼に入ると炎症を起こすことがある。

### 急性毒性

**吸入:** 非有害物質の分類

**皮膚接触:** 非有害物質の分類

**誤飲:** 非有害物質の分類

**腐食性／刺激性:** 眼: 眼に対して腐食性なし、刺激性なしの分類 皮膚: 皮膚に対して腐食性なし、刺激性なしの分類

**感作:** 吸入: 呼吸器に対して感作性なしの分類 皮膚: 皮膚に対して感作性なしの分類

**呼吸有害性:** 非有害物質の分類

**特定標的臓器毒性(単回暴露):** 非有害物質の分類

### 慢性毒性

**変異原性:** 非有害物質の分類

**発がん性:** 非有害物質の分類

**生殖毒性(授乳を含む):** 非有害物質の分類

# 安全データシート



特定標的臓器毒性(反復暴露): 非有害物質の分類

## 12. 環境影響情報

水路への流入を防止すること。

短期的水質有害性: 評価に必要な情報が存在しない

長期的水質有害性: 評価に必要な情報が存在しない

環境毒性: 情報なし

持続性および分解性: 情報なし

生体蓄積性: 情報なし

移動性: 情報なし

## 13. 廃棄上の注意

廃棄、リサイクル、回収作業従事者は適切な個人防護具着用のこと。本安全データシートの「セクション8 暴露コントロールと個人防護」参照。

可能な場合、本品並びに容器はリサイクルすることが望ましい。本品並びに容器のリサイクルが困難なときは、地方自治体、国家、国際的基準に従って廃棄すること。

## 14. 輸送上の注意

### 道路・鉄道輸送

「オーストラリア有害物道路・鉄道輸送規則」および「ニュージーランド NZS5433: 有害物陸上輸送規則」に定める有害物に該当しない。

### 海上輸送

国際海上危険物規程(IMDGコード)において海上輸送危険物に該当しない。

### 航空輸送

国際航空運送協会(IATA)危険物規則書において航空輸送危険物に該当しない。

# 安全データシート



®

## 15.適用法令

本品は以下の国際規制に該当しない。

モントリオール議定書(オゾン層破壊物質)  
ストックホルム条約(残留性有機汚染物質)  
ロッテルダム条約(事前のかつ情報に基づく同意)  
バーゼル条約(有害廃棄物)  
海洋汚染防止(MARPOL)条約

本品(成分)は以下の規制に該当する。

- 本品のすべての成分はオーストラリア化学物質表 *Australian Inventory of Chemical Substances (AICS)* に記載されている。

## 16.その他の情報

### 参考文献

本安全データシートは Chemical Data Services Pty Ltd ([chemdata.com.au](http://chemdata.com.au)) 社が同社顧客のために作成した。

作成目的: 第1版

安全データシートは頻繁に更新されます。最新版を使用していることを確認してください。

本SDSは作成時における入手可能な製品情報、有害性情報(特に職場において本品を安全に取り扱い使用する方法)をまとめたものです。DuluxGroup (Australia) Pty Ltd 社および DuluxGroup (New Zealand) Pty Ltd 社は、本品の使用条件を予見ないし管理できません。使用者は、本品を使用する前に、それぞれの使用目的や環境を考慮して本SDSを精読してください。

適正な判断を下すためにさらなる情報や確認が必要な場合は、弊社にご連絡ください。

販売した製品に関する弊社の責任は、弊社標準条件規定に従う物とします。同規定は弊社顧客に送付され、また要請に応じて提供されます。